

広報 いわむら

昭和60年

10/1

発行／新潟県岩室村役場

第282号

岩室村のあつ記

27

「越後七浦観音」

間瀬

夏はまはゆい陽光にキラキラと波頭を輝かせ、冬は無彩色の雪空を映して鈍くうねる日本海。その日本海が自然美の圧巻だとすれば、人間のつくり出した人工美の代表がこの新越後七浦観音像だ。原型は故早川亜美さんの手による傑作のひとつ。従来の像が風雪に弱かったことから、再建した像はブロンズ製に変身した。形や大きさは従来の複製であるが、建立地は参拝にやや不便だったこれまでの山中から引越し、自然休養村管理センター前に移された。魚の上に乗ったこの珍しい観音像が、地域の大きな信仰を集めて、再びよみがえった……。



▲先月30日、新しいシンボルとしてブロンズ像に変身して開眼した越後七浦観音像。豪快な日本海と対照的なブロンズ色の像がまぶしく陽光に輝く。



岩室村の人口
(8月31日現在)

■ 男 4,816人 (+12)	■ 女 5,280人 (+18)	■ 合計 10,096人 (+30)
■ 世帯数 2,513世帯 (+2)		(住民基本台帳による)